

第49回消防職員意見発表会

「119ミライプロジェクト」

—世代をつなぎ、救急を未来へ—

令和8年2月20日（金）に、東京消防庁職員応募者279名の作品の中から、原稿審査を通過した10名による最終発表会が行われました。荏原消防署の大森士長が最終発表会に参加しています。

大森士長は、救急車の適時・適切な利用促進のために、救急車を本当に必要としている人と、救急の現場に立つ仲間たちを守るために考えた「119ミライプロジェクト」—世代をつなぎ、救急を未来へ— を発表し、敢闘賞を受賞しました。



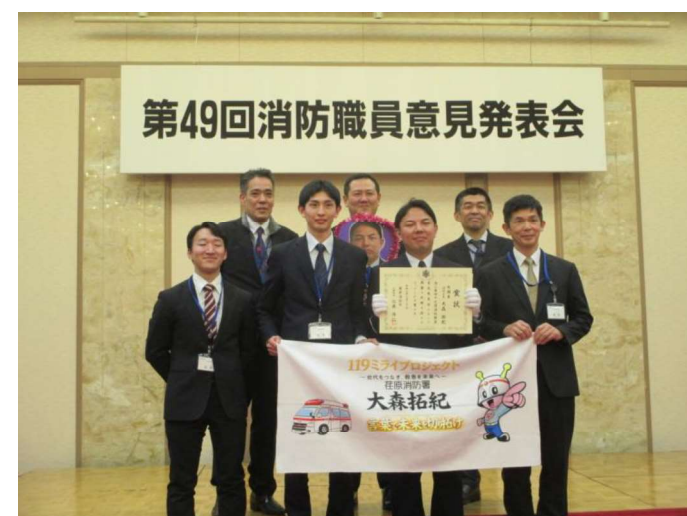
発表者 大森拓紀消防士長



授賞式



特別審査員講評
フリーアナウンサー・奥村奈津美 氏



荏原消防署の応援団